

🍁 11月の予定

- 1(金) 創立記念式典 ※完全冬服
 (2(土) 県高総文祭総合開会式)
 5(火)～11(月) 二者面談週間
 9(土) 第3回全統模試(希望者)
 12(火) 身だしなみチェック強化日
 13(水) 避難訓練
 14(木) マナーアップ運動③
 15(金) 校内文化部発表会
 16(土) 土曜補習⑦
 26(火)～29(金) 期末考査

「無事これ名馬」という言葉があります。

寒暖の変化が激しい季節となり、加えて週末ごとの台風。1学年でも、体調不良による欠席が増えてきました。体調管理の難しい頃合いですが、体調を崩す原因となるようなことを遠ざけることはできます。欠食偏食、夜更かし(深夜のネット・スマホ・ゲーム)、つるの思いを内に溜め込む……身体が悲鳴を上げる前に、適切な対応をしましょう。

＊

11月に入るとすぐに二者面談週間があります。進級にあたり、GC科/普通科のいずれを選択するのか、どの選択科目を選択するのか、(教科書発注の締切もあるため)年内いっぱい最終決定となります。3年生へ進級する段階での学科コース変更はできないので、極めて重要な決断です。自分の進路志望と適性に合った今後2年分の戦略を練ってください。秋の二者面談には、学科科目選択の最終確認の意味合いがあります。

保護者の皆様には、「自分の頃とは時代が違う」「もう高校生なのだから本人の意思に任せる」などと突き放す形ではなく、社会/人生の先輩としても、様々な提言をさしのべてあげてください。秋の夜長、日頃は切り出しづらいかもしれない「将来」の話など、いかがですか。

🎤 進学講演会より

10/10(木)市民プラザにて、一学年保護者対象の進学講演会が開催されました。「高大接続改革」に関する最新情報、進路を見据えた学習方法など、多岐にわたる内容でした。その一部を紹介します。

＜大学入学共通テストの改革＞

- 思考力、判断力、表現力を問われる問題。
- 場面設定、複数資料を提示され読み取る問題。
- 記述問題(国数)マーク回答の多様化。
 ※国語の記述評価は点数ではなくA～E5段階。
 それをどう扱うかは各大学に任せる。

＜英語の改革＞

- 筆記は「リーディング」と名称変更。
- 「リーディング」「リスニング」の配点比率。
 ※利用する大学によって裁量(傾斜配点)が可能。
- 外部資格試験の活用。
 ※対象となるのは6団体。
 ※国公立大学の活用状況(現時点での発表)
 出願資格に活用=39%、点数化=43%
 出願資格+加点=8% 活用しない=10%
 ※3年次に受験したスコアのみを対象とする。
 ※大学によっては1、2年次の資格取得も評価対象とする入試方式(従来通りの形)も残る。
 ※要するに、各大学の足並みは揃っていない。

＜AO/推薦入試の改革＞

- 「知識技能を測らない」「学力検査免除」という文言を削除する方向(学力不問で行ってきた推薦入試の結果≒失敗例?をふまえて)

＜今後の対応・家庭でできること＞

- 問われる形が変わるだけで、人材として求められている学力の基盤が変わるわけではない。
- 早く始める 時間を上手に使う。
- 学部、大学選択に「家族で関わる。」
- 多様化～「第一志望に関する情報」を収集する。
- 思考力、判断力、表現力を磨くのは座学だけではない。